

三まいのおふだ

三まいのおふだ

(日本のむかし話)

小ぞうさんが山へくりひろいに行くとき、おしょうさんが三まいのおふだをくれました。

山おくで、小ぞうさんはやまんばにつかまりそうになりました。小ぞうさんは、にげながら一まい目のおふだをなげました。すると、大きな山があらわれました。

二まい目をなげると、大きな川があらわれました。やまんばは、川をわたるのに時間がかかりました。

三まい目をなげると、火の海があらわれました。そのあいだに、小ぞうさんは寺ににげかえりました。

① おしょうさんは、おふだを何まいくれましたか。

まい

② 小ぞうさんは、何をしに山へ行きましたか。

ひろい

③ おふだをなげたときに出てきたじゅんに、□に1・2・3を書きましよう。

川

火の海

山

④ 小ぞうさんは、さいごにどこへにげかえりましたか。

ア 山おく

イ 寺

ウ 川